

「地域人」パネル展【6/13～7/13】に合わせ講演会開催！

自伐型林業で森と生きる

国土の7割弱を占める森林、日本は森の大国である。しかし、自由化で安い海外の輸入木材が国内市場の70%を占有、国内の森は長年放置され、荒れてきた。大きな課題のなか、森林の持ち主が自ら、あるいは「山守」と共に実施する「自伐型(じばつがた)林業」が注目を集めている。小規模でコストが低く収益が上げやすい自伐型林業の魅力に気づき、林業の世界に身を投じる人も増えている。その可能性を語り、実践に誘う講演会。



新しいカタチの林業＝自伐型林業が注目されている。技術習得を目指し、その基礎を学ぶ「地球のしごと大学」の学生/埼玉県飯能市

講師・高浜大介 / 「地球のしごと大学」代表



1979年、東京都墨田区出身。千葉県佐倉市在住。「地球のしごと大学」代表。2010年7月に株式会社アースカラーを設立。ホワイトカラーでもブルーカラーでもない地球と共生する職業人・アースカラー人材の育成・輩出を目指し活動している。2010年夏より千葉県匝瑳市での田舎暮らしを始め、都心と田舎の二重生活をしながら半農半X(エックス)を実践中。一連の生活を通じて都市(西欧的)と農村(日本的)の価値観の違いを体感しながら、万物と共生する新しい日本型企业経営のモデルを模索中。

《聞き手/渡邊直樹「地域人」編集長・丸田明利編集担当》

日時:6月19日(火)19時～20時

入場無料 / 農文協・農業書センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-15-2 第1富士ビル3階

TEL:03-6261-4760 FAX:03-6261-4761

地域創生のための総合情報誌『地域人』第34号(6月11日発売)

特集:森林(もり)は生きているか?

大正大学出版会 〒170-8470 東京都豊島区西巢鴨3-20-1

電話:03-5394-3045